

人を育み、新たな挑戦へ

「人づくり日本」を目指して



年頭所感を公表

令和5年新春市長記者会見を、1月5日に市役所で行いました。内田市長は年頭所感として、昨年11月に策定した『いわき版「骨太の方針」』を基に、政策の基本的な考え方を明らかにし、あらゆる分野で市民の皆さんのチャレンジ機会の創出に注力し「人づくり日本」を目指すと述べました。

打ち出す政策と支える改革

人づくり日本一の実現に向け、本市は打ち出す政策として「次世代を育てる」「命・暮らしを守る」「まちの魅力を高める」の3つの柱で政策を推し進めます。また、これらの3つの柱を支える改革として、サービス・インフラの最適化などの5つの改革に併せて取

り組むことで、持続可能な行財政運営の構築を行います。

市政運営の主な取り組み

市政運営の主な取り組みとして「教育」「防災」「医師の確保」「産業の振興」「観光・文化・スポーツ」

また、これらの政策を着実に進め、挑戦していく上で機能する組織への変革も重要です。組織の見直しなど「構造改革」を推し進め、政策と一体となった体制の強化を進めます。

○打ち出す3つの政策

	分野
次世代を育てる	教育、子育て、移住定住・流出抑制、DX・GX・広報
命・暮らしを守る	防災、医療、福祉・健康・地域包括ケア、中山間・担い手
まちの魅力を高める	産業、農林水産、観光・文化・スポーツ、まち・公共交通

○支える5つの改革

- 行かない！書かない！待たない！市役所
- しごとを徹底的に効率化
- サービス・インフラの最適化に挑戦
- 成果重視と見える化を実現
- 職場づくりも日本一

主な取り組み

1. 教育



- ・学力向上チームで、学校カルテを作成し、学力向上へ
- ・特別支援教育などのさらなる充実
- ・学校給食費の負担軽減を検討

2. 防災



- ・自主防災組織の充実強化
- ・「逃げ遅れゼロ」「災害死ゼロ」の危機管理モデル都市を構築

3. 医師の確保



- ・将来を見据えた医療人材の育成
- ・地域医療の充実を図り、健康づくり・地域福祉をさらに推進

4. 産業の振興



- ・魅力的な働く場を創出
- ・新たなイノベーションで雇用を創出、若者が戻ってくるまちへ
- ・稼げる一次産業を実現

5. 観光・文化・スポーツ

によるまちづくり



- ・いわきFCを活力に経済の好循環・観光の好循環を生み出す
- ・一流に触れ、豊かな感性と創造性を育む機会を創出

6. 構造改革



- ・市民利便性の向上を図りながら必要な行政サービスへの人材と資金を再配分
- ・柔軟で持続可能な行財政運営を構築

さらに詳しく知りたい方

市ホームページや市公式YouTubeから確認ができます。

01 年頭所感の動画



02 今回の会見動画



03 いわき版「骨太の方針」



令和5年新春市民交歓会を開催

新春市民交歓会を1月5日、パレスいわきで開催し、市民の皆さんや市内の事業所の方々など約300人が参加しました。

同交歓会では、鏡開きやJ2昇格を果たしたいいわきFCへの激励、出席者同士の名刺交換や懇談などが行われました。

参加した皆さんは、本年のお互いの健勝とさらなる飛躍を誓い合っていました。



お互いの健勝を祈って鏡開き